

総合戦略に係る効果検証の検討状況について (平成 27～30 年度実績を踏まえた内部評価と外部評価)

1 総合戦略に係る効果検証

(1) 経緯

大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の「4 進行管理」に基づき、基本目標の達成に向けて、PDCA サイクルを組み込むとともに、事務事業実施後には効果検証を行うこととしている。

このことから、平成 27 年度から平成 30 年度の実績（実施状況等）について、庁内での「事後評価（内部評価）」を行うとともに、その結果をもとに、大船渡市総合戦略推進会議において、各プロジェクト等の進捗度等の「外部評価」を行ったところである。

(2) 検証主体

ア 事後評価（内部評価）

①大船渡市総合戦略推進本部・・・10 月 3 日実施

②大船渡市総合戦略推進本部専門部会（自然減対策部会、社会減対策部会）・・・9 月 27 日実施

イ 外部評価

①大船渡市総合戦略推進会議（以下「推進会議」という）

※学識経験者を含む委員 8 人で構成

(3) 外部評価における検証方法等

次のとおり外部評価を実施し、委員から「課題解決や取組改善に向けた意見・提言等」や「進捗度評価」をいただいた。

ア 推進会議での効果検証

①開催状況：10 月 10 日（出席委員 7 人）

10 月 25 日（出席委員 7 人）

②市側同席者：関係部課長等

③検証方法：4 つの基本目標と 18 のプロジェクトを中心に、内部検証後の検証シートに基づき、効果検証を行うとともに、最後には、全体を通しての意見や提言等をいただいた。後日には、書面でも全般にわたり意見・提言等の提出をいただいた。

(4) 検証結果に係る特記事項

推進会議での検証結果は、すべて内部評価を承認するものとなった。

(5) 外部評価での検証内容の反映

推進会議での「課題解決や取組改善に向けた意見・提言等」や「進捗度評価」について、基本目標等検証シートにそれぞれ反映させるとともに、取組状況として取りまとめ、第 2 期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたっての基礎資料としている。